

たばこ屋さんの喫煙場所は「砂漠の中のオアシス」
 厳しい状況下だからこそ店頭スタンド灰皿の設置を

本年4月1日から、「改正健康増進法」が全面施行されるとともに、一部の自治体では、「改正健康増進法」よ

言が発せられていた期間を
中心に閉鎖された（一部で
は、未だに閉鎖されている喫
煙所もある）。

りも厳しい喫煙規制を行う
条例が施行されている。
加えて、新型コロナウイルス感
染防止対策の名のもとに、屋
外や屋内に設置された、たば
こ組合や関係団体、行政など
と協働で設置されていた公
場所も、「三密」を避けるた
めなどとして、撤去された
(同じく、一部では、未だに
撤去されたままのところも
ある)。

衆喫煙場所が、緊急事態宣言
愛煙家にとって、「たばこ



新型コロナウイルス感染防止対策の名のもとに閉鎖された喫煙場所（緊急事態宣言当時）

喫煙マナーの向上」にも寄与するばかりでなく、「お店の存在感のアピール」さらには、「お店の売上げアップ」にもつながることが期待できる。さらに、店頭スタンド灰皿を設置して

いる場所を有効に活用し「たばこ税のPR」や「20歳未満喫煙防止対策のアピール」、「たばこ組合の主張」などを訴求する「場」とすることもできる。

灰皿設置場所の自販機を有効活用

徳島組合理事の芝野孝雄さん

徳島組合理事の芝野孝雄さんは、「三密」を避けた場所の自販機側にスタンド灰皿を設置し、「喫煙処」ののぼり旗を立ててアピールし

徳島組合・芝野孝雄さんの
喫煙場所

自販機側面
(拡大)

投稿

亡き主人をしのんで

先ごろ、70数年連れ添つてきた主人が、寝込む間もなく急逝しました。

主人も私も病氣らしい病氣はしたこともなく、たばこ販売に精を出しながら、好きな山登りや麻雀を楽しみ、高齢者の仲間入りをしてからは、グラウンド・ゴルフ、ペタンク（フランス発祥の球技で、木製の目標球に金属製のボールを投げ合つて、相手より近づけることで得点を競うスポーツ）などを楽しんでおりました。

主人は、若いころから



らは、「百二十歳まで大丈夫だ」と太鼓判を押されていたので、残念でなりませんでした。

写真は、数年前、掛かり付けのお医者様が、お店の椅子に座って美

亡き主人をしのんで
「日に三箱 肺は真つ
白 医者知らず」
「たばこ好き その日
の気分で 選ふ夫（つ
ま）」
【大阪府・中谷 昌子】

味しそうにたばこを吸っている姿を撮影してくださったものです。

一部のお医者様やテレビなどのマスコミで「たばこは害だ、健康に良くない」などと言っていますが、亡くなった主人は勿論、私もそうは思いません。主人のようなヘビースモーカーでも、90歳を超えるまで長生きし、最後まで「疲れたから寝るよ」という具合に静かに亡くなりました。

9月のP.O.Pの作り方

カラーコピーでPOPを作ってみましょう。

●カラーコピーで拡大して簡単にPOPを作ってみましょう！
 ↓この点線内を **200%** (A4サイズ) に **拡大カラーコピー** します。(コピーの拡大プリントでわからない点はお店で相談してみてください。)

10月1日より

たばこ税 禁煙よりも分煙で地域潤おす 高額納税

たばこ税 **増税** による値上げ

たばこの**定価改定**が
実施されます

教育や福祉を支える たばこ税

当店で、**まとめ買い**を
オススメいたします。

予約受付中

作り方と陳列

お近くのカラーコピーで**拡大コピー**をプリントして、厚紙に貼ります。

ご予約受付中

たばこ

手作り

店頭演出で集客アップ!!

P.O.P

講座

タバコ
まとめ買い
OK!

Design: イザ・デザイン